

# 感染状況・医療提供体制の分析(5月24日公表)

【岡山県専門家有志】 詳細  
(東京都統括コメント参照) →



区分	モニタリング項目 公表の前週(月～日)の合計	前回の数値 (5月17日公表) 5月6日～5月12日	現在の数値 (5月124日公表) 5月13日～5月19日	前回との比較	分析コメント	
感染状況	① 定点当たり患者報告数 <small>(注:報告者数は、県内84定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)</small>	報告数	193人	262人	→	感染状況コメント <b>レベル2. 感染拡大の兆候があり注意が必要</b>  定点当たり患者報告数は <b>3.12人</b> と微増。インフルエンザ患者数は減少も、RSウイルス感染症や手足口病は増加傾向で、A群β溶血性レンサ球菌咽頭炎も例年に比べ多い。 全国的にも岡山でも新型コロナ感染はやや増加傾向。5類移行し、1年が経過したが、今後も夏や冬などの人流の多い時期は流行が予想される。体調不良時は人と会うのを控えるといった心がけや、状況に応じたマスクの適正使用、適切な換気が必要。 医療機関への入院も継続。重症者も発生しており、注意が必要。 <b>ハイリスク患者の早期診断・治療は必要。</b>
		定点当たり数	2.30人	3.12人	→	
		報告数に占める60歳以上の割合	25.9%	33.2%	→	
	② 保健所別定点当たり患者報告数 <small>(注:定点医療機関は、地域により患者数や患者の年齢構成にばらつきがあり、地域別の単純比較は多少の問題があるが、同じ地域で時系列の変動を見て、流行の推移を見るには有用)</small>	岡山市保健所	0.82人	1.23人	→	
		倉敷市保健所	3.06人	4.19人	→	
		備前保健所	1.60人	2.53人	→	
		備中保健所	3.08人	2.83人	→	
		備北保健所	5.83人	9.50人	→	
		真庭保健所	4.00人	1.00人	↘	
		美作保健所	1.80人	3.60人	→	
入院状況	③ 入院患者数 <small>(入院基幹定点サーベイランスより)</small>	10人	14人	→		
	④ 人工呼吸器利用 <small>(入院基幹定点サーベイランスより)</small>	0人	1人	→		

\*入院状況については、基幹定点医療機関(5箇所)での入院基幹定点サーベイランスより取得。感染状況コメントの中に、医療提供体制に関するコメントも付記します。